



北山田小だより

横浜市立北山田小学校
校長 滝川 尚美

第二期（一斉午前授業）が始まりました

校長 滝川 尚美

6月15日（月）から、段階的な教育活動の再開における第二期として、全校が登校しての学校生活が始まりました。校内に入る際の「密」を防ぐためにお願いした時間差登校の効果があり、スムーズな登校となりました。また、マスクを忘れてくる児童も減ってきました。時差登校をはじめマスク着用等様々な対応へのご協力に感謝いたします。

さて、教室では、分散登校の間は2つに分かれていた子どもたちが、1つになり新たなスタートを切りました。久しぶりに全員がそろそろ教室は活気がありました。早速、学級開きや学年集会が行われ、それぞれの学級・学年作りが始まっていました。1年生の教室では「お友達から人もできたの」と笑顔で教えてくれる子がいました。やはりみんなが揃うと嬉しいことがいっぱいです。また、目標づくりに取り組む姿も見られました。分散登校中に担任が繋いできた子どもたちが、これからどんな学級・学年をつくっ



ていくのか楽しみです。前例のない1年です。子どもたちを全力で応援しながら充実させていきます。

ただ、新型コロナウイルスを封じ込めるには長い時間がかかります。そのため、今後も「With コロナ」と言われているように、引き続き次のように感染予防対策を続けながら教育活動を行ってまいります。保護者の皆様には負担をおかけしますが、今後ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今後も継続する新型コロナウイルス対策～学校における「新しい生活様式」～

- ① 毎朝の健康観察を行います
 - ・昇降口前において、非接触型温度計での体温測定をしています。
※37度以上あった場合はお迎えをお願いします。
 - ・教室で健康観察票を用いてお子さんの体調を把握します。
- ② 換気をします
 - ・室内を換気しながら授業を実施します。エアコン使用時も同様です。
- ③ 密集を避けます
 - ・座席の間隔をできる限り空けて授業を行います。
 - ・学習活動においてもできるだけ密集を避ける工夫をします。
- ④ 手洗いとマスクの着用を徹底します
 - ※落としたり、汚したいすることがあります。予備のマスク、マスクを入れる袋もご準備ください。
 - ※体育の授業においては、マスクの着用は必要ありません。
- ⑤ 特に児童が手を触れる場所の消毒を行います。
 - ・教室内やドア、トイレ、流し、手すり等の消毒を1日1回、教職員が行います。

そして、全校での学校生活再開初日の朝会で、今年度のPTA会長であり、自然科学研究機構・特任教授でもあります、小泉氏より「新型コロナウイルス感染症を予防するために大切な3つのこと」と「なぜそのことが必要なのか」についてお話を伺いました。みんなが生活する場で、全ての対策を完璧に行うことは難しいですが、お互いに気を付け合いながら安心・安全な学校生活を創っていければと思います。今回のお話がまとめられているプリントを配付いたします。ご家族でお子さんと一緒にお読みください。

感染予防のために大切な3つのこと

- ① 手洗いをしよう!
- ② マスクをしよう!
- ③ 体と体の距離をとろう!

